

団 体 名	結成年月日	代 表 者 名	主 な 活 動
三 春 町 三 道 会	昭33. 3. 28	渡 辺 直 隆	剣道、弓道、柔道の三道をとおして、中学生を中心に青少年の健全育成につとめた。
東北ムネカタ株式会社 ハンドボール部	昭43. 5. 3	宗 形 年 闊	クラブ創設以来各種大会に優秀な成績をおさめ、職業とスポーツを両立させ、日本リーグ入りをはたし、本県ハンドボール水準を全国的水準に向上させた。

(3) 財団法人福島県体育協会表彰 (53年7月14日)

① スポーツ功労者

氏名・住所	所 属 団 体	主 な 功 績
六 角 福 島 巽市	県サッカー協会副会長	昭和23年より福島サッカークラブ主将として活躍、試合には看護婦を派遣するなどして協力し、本県サッカーの草分けとして普及につとめた。
幕 田 光 逸 福 島 市	県弓道連盟副会長兼理事長	東北大会個人、団体優勝、監督として団体優勝、県高体連委員長として団体、インターハイ優勝等本県を全国的レベルに引き上げた。
平 直 衛 二 本 松 市	県スキー連盟副会長	県スキー連盟役員として30年間組織の強化、選手の育成等普及振興につとめた。
高 橋 宏 次 福 島 市	県銃剣道連盟理事長	青少年銃剣道教室の開催等に尽力し、また県下に支部を設ける等普及につとめた。
阿 部 文 平 福 島 市	県柔道連盟副会長	県代表選手として天覧試合に出場、また役員として県、東北、全国の柔道界発展に寄与した。
梅 田 文 衛 郡 山 市	県陸上競技協会副会長	日本陸連秩父宮杯賞受賞、全国的選手の育成とともに県南方部の陸上競技の普及発展に尽力した。
鈴 木 兵 伍 郡 山 市	県ソフトボール協会副会長	全国的大会を誘致し、県ソフトボールを全国的水準に高めるとともに組織の強化と普及につとめた。
皆 川 久 馬 田 島 町	全会津剣道連盟理事	武道館の建設、町剣友会の結成等、南会津の剣道の普及に尽力した。
星 会 扶 津 坂 下 町	河沼郡剣友会長	支部の育成強化のため多額の資金を援助するとともに会長としてスポーツの振興をはかった。
猪 狩 四 郎 福 島 市	県軟式庭球連盟事務局長	軟式庭球東西対抗を誘致するなどして県軟式庭球のレベルアップにつとめるとともに市体育協会を設立し、組織の充実をはかった。
阿 部 信 義 原 町 市	元相双地区体育協会理事長 元原町市体育協会理事長	原町市、相双地区の体育協会の組織充実につとめた。
瀬 戸 孝 一 福 島 市	県馬術連盟会長	永年にわたり連盟の組織化、選手強化に貢献し、数多くの優秀選手、馬の育成にあたり本県馬術振興に尽力した。
熊 坂 福 島 寛 市	県バレーボール協会理事長	役員として協会組織に委員会制度を導入、数多くの全国大会、国際試合を誘致、普及に努力、本県バレーボールの普及向上に尽力した。
浜 島 崇 福 島 市	県バレーボール協会会長	全国大会、国際大会等の誘致をはかりレベルの向上につとめる一方、ママさんバレー等の組織化をはかりバレーボールの普及に尽力した。
植 木 二 郎 福 島 市	県バスケットボール協会会長	昭和21年より理事、理事長、副会長、会長として普及、発展に尽力した。

② 優秀指導者

氏名・住所	所 属 団 体	主 な 活 動
金 沢 和 彦 西 郷 村	県中学校体育連盟	県大会個人優勝6回、団体優勝4回、東北大会優勝3回、東北大会個人優勝1回、国際ジュニア大会団体優勝(52年)、軟式庭球の模範的指導者。
中 島 寿 雄 喜 多 方 市	県漕艇協会	国体入賞3回、全国高校総体入賞5回、国際ジュニア大会(フィンランド)参加等の実績をもつ指導者。
大 石 光 福 島 市	県ボクシング連盟	全国高校総体優勝1回、2位1回、3位3回、全日本ウェルター級3位等の実績をもつ指導者。